

## 教育講演 7

## 産業医活動における社会医学系専門医制度の活用

大久保 靖司

東京大学

## 産業医制度と卒前専門教育

日本の産業医制度は、工場危害予防及衛生規則（1929年施行）の1938年の改正時に追加された工場医制度に始まる。その後、1947年の労働基準法制定により医師である衛生管理者が定められ、1972年の労働安全衛生法の制定により初めて公式に「産業医」の名称がつかわれることとなった。その後、1996年には労働安全衛生法の改正により、産業医の選任要件が定められることとなった。

大学の卒前の医学教育の中では、産業医学は衛生学と公衆衛生学に組み込まれており、予防医学や社会医学に分類される。産業医の法定の業務を行うにあたって、内科等の臨床医学以外に衛生学、公衆衛生学、疫学・統計学、中毒学、人間工学、健康管理学、精神保健学、衛生工学、職業倫理・生命倫理、さらに関連法令についての知識と実務能力の習得が求められる。しかし、卒前の医学教育の中では十分な教育が行われているとは言いがたいのが現状である。

## 専門教育としての専門医制度

産業医学に特化した専門医制度は産業衛生専門医制度のみである。この専門医制度は、「産業医の専門性を対象とする労働の本質およびこれに携わる労働者集団の的確な把握・理解の能力とそれに基づくそれぞれの状況に応じた最善の予防医学や健康の維持・増進を目的とした実践活動の企画立案、実施、評価を遂行できる能力」と定義し、その能力を認定することを目的とするものである。この専門医制度は、日本専門医機構の専門医制度整備指針に準拠したものである。

その日本専門医機構は2018年4月から新専門医制度を開始することとなり、19の基本領域の専門医とそれら以外のサブスペシャリティの専門医の二階建て方式の制度が整備された。19の基本領域には衛生公衆衛生領域が含まれていなかったことから、社会医学領域の専門医制度を設立する目的で、

本学会をはじめ関係学会・団体が協働して2015年9月に「社会医学系専門医協議会」（2016年12月「一般社団法人社会医学系専門医協会」に変更）を設立した。この団体は社会医学系専門医を育成、認定することを目的としており、本学会の産業衛生専門医は社会医学系専門医の二階部分、つまり社会医学系領域のサブスペシャリティ領域となる。

社会医学系専門医制度では、3分野（行政・地域、産業・環境、医療）と4つの実践現場行政機関、職域機関、医療機関、教育・研究機関）を設定しており、実践現場での課題の経験、49時間の講義形式の基本プログラム受講、研究活動及び自己学習が求められる。課題としては、総括的な課題（全項目が必須）として、組織マネジメント、プロジェクトマネジメント、プロセスマネジメント、医療・健康情報の管理、保健・医療・福祉サービスの評価及び疫学・統計学的アプローチが、各論的課題（全22項目中3項目の経験が必要）として、保健対策（6項目）、疾病・障害者対策（4項目）、環境衛生管理（3項目）、健康危機管理（5項目）及び医療・健康関連システム管理（4項目）が設定されている。これらの研修を通じて、社会的疾病管理能力、健康危機管理能力、医療・保健資源調整能力を身につけることを目指している。

## 社会医学系専門医制度の活用

この社会医学系専門医制度により保健所などの行政機関、大学等の衛生公衆衛生領域の研究、産業保健実践現場、医療現場の連携を強化し、社会に存在または発生する健康課題に対して、システム、環境、集団、個人といった幅広い対象に働きかけて問題を解決することができることが期待されている。特に、就労年齢の拡大、持病を持ちながらの就労、育児をしながらの就労、介護をしながらの就労など産業保健への期待は増しており、また産業保健領域だけでは対処が難しい課題も多いことから、産業医が社会医学領域全般の専門性を修得することが期待される。

## 座長略歴

大槻 剛巳（おおつき たけみ）

【学・職歴】

1981年 川崎医科大学医学部医学科卒業  
1981-1992年 川崎医科大学血液内科臨床助手～講師  
1986年 東京大学医科学研究所病態薬理学  
1989年 医学博士号取得（川崎医科大学大学院）  
1992年 ミネソタ大学血液内科  
1993年 米国国立癌研究所

1996年 川崎医科大学衛生学講師

1997年 同 助教授

2003年 同 教授

【受賞歴】 2015年度 日本衛生学会学会賞

【専門分野】 環境衛生学

【資格】 日本内科学会総合内科専門医、日本血液学会専門医

【主な所属学会・役職】 日本衛生学会 副理事長

## 演者略歴

大久保 靖司（おおくぼ やすし）

【学歴】

1989年 産業医科大学医学部 卒業

【職歴】

1989年 新日本製鐵株式会社 入社  
1998年 千葉大学医学部衛生学 助手  
2004年 東京大学保健センター 助教授  
2008年 東京大学環境安全本部 教授

【専門分野】

産業医学、疫学

【資格】

医師、産業衛生専門医・指導医、労働衛生コンサルタント

【主な所属学会・役職】

日本産業衛生学会（理事）、日本衛生学会（評議員）、日本公衆衛生学会、日本産業精神保健学会（評議員）、ICOH (International Committee on Occupational Health)、安全工学会、社会医学系専門医協会（理事）